

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	齋場維持補修事業	部局名	市民部
		課(室)名	市民課

【基本情報】

基本目標	05 快適に暮らせるまちをめざして
政策	02 安全で快適な暮らしの基盤を整備する
施策	04 水と緑の空間を形成する
事業実施期間	～ 永年
事業区分	②施設維持補修事業
地区別	市内全域
関連根拠法令等	

【事業概要】

現状と課題	火葬炉については、平成29年度より平成32年度にかけて、毎年2基ずつ耐火材の積み替えを行う。齋場の施設、附属設備等も老朽化しており、計画的・効率的な整備が求められる。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	利用者が常に齋場を快適に利用できるよう整備し、維持管理コストを最小限におさえ効率性を高める。
対象 ※誰、何に対して	加古川市齋場の利用者
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	齋場の施設、付属設備、火葬炉等の修繕を計画的に実施する。

【コスト】

	平成28年度(決算見込)	
事業費合計	2,347 千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	1,268 千円
	一般財源	1,079 千円

【会計】

会計	01 一般会計
款	04 衛生費
項	01 保健衛生費
目	05 齋場管理費
細目	010 齋場維持補修事業

【コスト推移】

	平成28年度(決算見込)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
事業費合計	2,347 千円	2,663 千円	421 千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	齋場の円滑な運営管理に必要な事業である。

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	齋場維持補修事業	部局名	市民部
		課(室)名	市民課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
活動指標 分析結果				

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目 標 値
成果指標 分析結果						

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	齋場管理運営事業	部局名	市民部
		課(室)名	市民課

【基本情報】

基本目標	05 快適に暮らせるまちをめざして
政策	02 安全で快適な暮らしの基盤を整備する
施策	04 水と緑の空間を形成する
事業実施期間	平成21年度 ～ 永年
事業区分	②施設維持補修事業
地区別	市内全域
関連根拠法令等	

【事業概要】

現状と課題	遺族の心情に配慮した、きめ細かいサービスが実施され、休場となる友引や年末年始後の受入件数を増やしたことで、火葬の待機はない。また、効率的・効果的な管理運営により経費節減を図っている。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	指定管理制度を活用することで、専門性のノウハウを生かした火葬業務の安全で円滑な運営と齋場利用者の心情に配慮したきめ細かいサービスを提供する。
対象 ※誰、何に対して	齋場利用者
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	指定管理者に委託し、利用者の心情に配慮した管理運営や環境整備を行う。

【コスト】

	平成28年度(決算見込)	
事業費合計	79,540 千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	13,436 千円
	一般財源	66,104 千円

【会計】

会計	01 一般会計
款	04 衛生費
項	01 保健衛生費
目	05 齋場管理費
細目	030 齋場管理運営事業

【コスト推移】

	平成28年度(決算見込)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
事業費合計	79,540 千円	81,212 千円	85,769 千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	指定管理者制度の導入により、市民サービスの向上と経費の縮減が図られており、指定管理者制度を継続する。

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	齋場管理運営事業	部局名	市民部
		課(室)名	市民課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
市民（10／1付推計人口）	人	266,443	265,999	

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
施設開場日	日	339	340	
活動指標分析結果	加古川市齋場の設置及び管理に関する条例に規定されている休場日を除き、施設を開場した。			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目 標 値
苦情件数	件	0	0		平成29年度	0
日延べ件数	件	0	0		平成29年度	0
開場日	日	339	340		平成29年度	339
成果指標分析結果	例年と同水準である。					

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	霊柩車運行業務助成事業	部局名	市民部
		課(室)名	市民課

【基本情報】

基本目標	05 快適に暮らせるまちをめざして
政策	02 安全で快適な暮らしの基盤を整備する
施策	04 水と緑の空間を形成する
事業実施期間	平成22年度 ～ 平成28年度
事業区分	⑤市施策事業(経常)
地区別	市内全域
関連根拠法令等	

【事業概要】

現状と課題	民間事業者の霊柩車を借上げ運行し、遺族の葬祭費用の負担軽減を図ってきた。平成28年6月末をもって事業を終了したが、斎場地元町内会との協議を踏まえ、霊柩車の運行に関する協定を運行事業者を含む葬祭事業者15者と締結している。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	遺族の葬祭費用の負担を軽減する。
対象 ※誰、何に対して	死亡者が市民で、市内で葬儀を行い、市斎場を使用する遺族
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	市が民間事業者の霊柩車を借上げて運行する。

【コスト】

	平成28年度(決算見込)	
事業費合計	8,230 千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	千円
	一般財源	8,230 千円

【会計】

会計	01 一般会計
款	04 衛生費
項	01 保健衛生費
目	05 斎場管理費
細目	020 霊柩車運行業務助成事業

【コスト推移】

	平成28年度(決算見込)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
事業費合計	8,230 千円	35,753 千円	35,980 千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	受益者負担の観点から、平成28年6月末をもって助成制度を廃止した。

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	霊柩車運行業務助成事業	部局名	市民部
		課(室)名	市民課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
霊柩車借上件数	件	508	2,207	2,221

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
霊柩車助成件数	件	508	2,207	2,221
活動指標分析結果	超高齢社会の到来に伴い、霊柩車の利用数も増加すると考えられる。			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目 標 値
霊柩車助成率	%	100	100	100		
成果指標分析結果	平成28年4月から6月までの期間で、市が霊柩車を借上げた者すべてに助成を行った。					

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	育苗園管理運営事業	部局名	建設部
		課(室)名	公園緑地課

【基本情報】

基本目標	05 快適に暮らせるまちをめざして
政策	02 安全で快適な暮らしの基盤を整備する
施策	04 水と緑の空間を形成する
事業実施期間	平成21年度 ～ 永年
事業区分	①一般事務経費事業
地区別	加古川地区
関連根拠法令等	

【事業概要】

現状と課題	緑化意識の高揚により講習会や講座への参加者が増え、緑化推進のための活動拠点として活用されてる。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	市内緑化推進に資するための花苗の育成管理や、講習会等が適切に運営できる周辺環境を整えた状態にする。
対象 ※誰、何に対して	育苗園が実施する各事業について
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	花苗、樹木育成用緑化資材の購入や、講習会等に係る印刷物を作成する。また、花苗等の育成、移植などの作業を行う。

【コスト】

	平成28年度(決算見込)	
事業費合計	2,494 千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	900 千円
	一般財源	1,594 千円

【会計】

会計	01 一般会計
款	08 土木費
項	05 都市計画費
目	11 緑化推進事業費
細目	015 育苗園管理運営事業

【コスト推移】

	平成28年度(決算見込)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
事業費合計	2,494 千円	2,326 千円	2,481 千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	緑化推進活動に欠かせない事業であり、市内公共施設に花苗等を植栽することにより、緑化が図られていくと考える。

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	育苗園管理運営事業	部局名	建設部
		課(室)名	公園緑地課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
活動指標 分析結果				

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目 標 値
成果指標 分析結果						

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	権現総合公園内キャンプ場運営事業	部局名	建設部
		課(室)名	公園緑地課

【基本情報】

基本目標	05 快適に暮らせるまちをめざして
政策	02 安全で快適な暮らしの基盤を整備する
施策	04 水と緑の空間を形成する
事業実施期間	平成17年度 ～ 永年
事業区分	①一般事務経費事業
地区別	その他
関連根拠法令等	

【事業概要】

現状と課題	キャンプ場の利用者は、年々増加しており、それに伴い使用料収入も増えているが、サイトの稼働率としてはまだまだ向上の余地があり、PR等が必要である。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	大自然の中で、快適なアウトドアライフを楽しんでもらう。
対象 ※誰、何に対して	アウトドアに関心のある人
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	キャンプ場施設の提供

【コスト】

	平成28年度(決算見込)	
事業費合計	5,216 千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	1,070 千円
	一般財源	4,146 千円

【会計】

会計	01 一般会計
款	08 土木費
項	05 都市計画費
目	09 公園費
細目	025 権現総合公園内キャンプ場運営事業

【コスト推移】

	平成28年度(決算見込)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
事業費合計	5,216 千円	5,098 千円	1,593 千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了 適切な施設の運営管理を行なうこととし、また更なるPR活動を行い、利用者増に努めていく。
---------------------------------------	---

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	権現総合公園内キャンプ場運営事業	部局名	建設部
		課(室)名	公園緑地課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
キャンプ場利用者数	人	5,832	5,981	

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
権現キャンプ場利用客数	人	5,832	5,981	
活動指標分析結果	近年のアウトドア人気もあり、年々利用者は増加し5月と9月の連休時には、サイトに空きがない状態である。			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目 標 値
権現キャンプ場利用客数	人	5,832	5,981		平成32年度	5,900
成果指標分析結果	近年のアウトドア人気もあり、年々利用者は増加している。5月と9月の連休時には、サイトに空きがない状態である。					

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	公園管理事業に要する一般的経費	部局名	建設部
		課(室)名	公園緑地課

【基本情報】

基本目標	05 快適に暮らせるまちをめざして
政策	02 安全で快適な暮らしの基盤を整備する
施策	04 水と緑の空間を形成する
事業実施期間	～ 永年
事業区分	①一般事務経費事業
地区別	市内全域
関連根拠法令等	

【事業概要】

現状と課題	開発に伴う小規模公園が年間数件ずつ増えるとともに、公園に対する市民ニーズは多様化する中、公園の維持管理に係る職員や予算は減少する傾向にある。より適正かつ効率的な管理がますます必要となっている。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	公園を適正に管理する状態にしておく。
対象 ※誰、何に対して	市内都市公園
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	公園行政に係る研修会や、協議会、委託業務

【コスト】

	平成28年度(決算見込)	
事業費合計	2,121 千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	千円
	一般財源	2,121 千円

【会計】

会計	01 一般会計
款	08 土木費
項	05 都市計画費
目	09 公園費
細目	005 公園管理事業に要する一般的経費

【コスト推移】

	平成28年度(決算見込)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
事業費合計	2,121 千円	1,961 千円	1,955 千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	公園行政を行う上では各団体や研修会の情報は不可欠であり、今後も現状を維持していく必要がある。

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	公園管理事業に要する一般的経費	部局名	建設部
		課(室)名	公園緑地課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度

【事業実績】

活動指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
活動指標分析結果				

【事業成果】

成果指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目標値
成果指標分析結果						

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	公園墓地募集に要する一般的経費	部局名	建設部
		課(室)名	公園緑地課

【基本情報】

基本目標	05 快適に暮らせるまちをめざして
政策	02 安全で快適な暮らしの基盤を整備する
施策	04 水と緑の空間を形成する
事業実施期間	昭和63年度 ～ 永年
事業区分	①一般事務経費事業
地区別	市内全域
関連根拠法令等	加古川市日光山墓園の設置及び管理に関する条例、加古川市日光山墓園の設置及び管理に関する条例施行規則

【事業概要】

現状と課題	一般墓地の需要は依然としてある一方で、核家族化の進展に伴う承継者の問題等により、墓地に対する市民ニーズは多様化している。また、合葬式墓地など新しい形態の墓地も少しずつ増えてきており、個人での維持管理を要さない墓地に対するニーズは、今後ますます高まるものと予想される。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	周知が図られる
対象 ※誰、何に対して	墓地を必要としている人
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	新聞広告、チラシの配布

【コスト】

	平成28年度(決算見込)	
事業費合計	713 千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	713 千円
	一般財源	千円

【会計】

会計	11 公園墓地造成事業特別会計
款	01 総務費
項	01 総務管理費
目	01 一般管理費
細目	010 公園墓地募集に要する一般的経費

【コスト推移】

	平成28年度(決算見込)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
事業費合計	713 千円	745 千円	790 千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	公共が経営する公園墓地はその運営財源を利用者から受けることで健全化を図っていく必要がある。そのために利用者を広く募る事が要求され、申し込みやすい環境を整え、種々のメディアを活用しPRを続けていく必要がある。また、合葬式墓地の開設に伴い今後PR費用も拡充する必要がある。

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	公園墓地募集に要する一般的経費	部局名	建設部
		課(室)名	公園緑地課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
活動指標 分析結果				

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目 標 値
成果指標 分析結果						

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	日光山墓園臨時バス運行補助事業	部局名	建設部
		課(室)名	公園緑地課

【基本情報】

基本目標	05 快適に暮らせるまちをめざして
政策	02 安全で快適な暮らしの基盤を整備する
施策	04 水と緑の空間を形成する
事業実施期間	平成14年度 ～ 永年
事業区分	①一般事務経費事業
地区別	市内全域
関連根拠法令等	加古川市日光山墓園臨時バス路線運行補助金交付要綱

【事業概要】

現状と課題	開園から29年が過ぎ、約6,650区画の墓地貸付が済んでいるが、施設の周辺環境は市北部の農村環境であり、公共交通機関の整備は進んでいない。さらに、墓参者の高齢化も進み、平成16年度790人から平成27年度では約2倍の1,604人が臨時バスを利用している。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	墓参者の交通手段を確保する。
対象 ※誰、何に対して	日光山墓園への墓参者
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	路線バス事業者に対して、臨時バス路線運行補助金を交付し、墓参者に必要なバス路線を設置する。

【コスト】

	平成28年度(決算見込)	
事業費合計	512千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	512千円
	一般財源	千円

【会計】

会計	11 公園墓地造成事業特別会計
款	01 総務費
項	01 総務管理費
目	01 一般管理費
細目	010 公園墓地募集に要する一般的経費

【コスト推移】

	平成28年度(決算見込)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
事業費合計	512千円	474千円	446千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	本事業は、日光山墓園墓参者の利便性向上のために実施しており、高齢化が急速に進展するなかであって、自動車以外での墓参手段として、是非とも必要であると考えます。

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	日光山墓園臨時バス運行補助事業	部局名	建設部
		課(室)名	公園緑地課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
活動指標 分析結果				

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目 標 値
成果指標 分析結果						

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	緑化推進事業に要する一般的経費	部局名	建設部
		課(室)名	公園緑地課

【基本情報】

基本目標	05 快適に暮らせるまちをめざして
政策	02 安全で快適な暮らしの基盤を整備する
施策	04 水と緑の空間を形成する
事業実施期間	～ 永年
事業区分	①一般事務経費事業
地区別	市内全域
関連根拠法令等	

【事業概要】

現状と課題	地域での緑化活動については、高齢化の影響で担い手が減る傾向にある一方で、趣味として園芸を楽しむ人々は増加の傾向にあると思われる。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	市民の緑化意識の高揚を図るとともに、市内の緑化を促進する。
対象 ※誰、何に対して	公共施設、民有地及び市民
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	植樹祭の開催、記念樹の配布を行なう。

【コスト】

	平成28年度(決算見込)	
事業費合計	1,026 千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	14 千円
	地方債	千円
	その他特財	25 千円
	一般財源	987 千円

【会計】

会計	01 一般会計
款	08 土木費
項	05 都市計画費
目	11 緑化推進事業費
細目	005 緑化推進事業

【コスト推移】

	平成28年度(決算見込)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
事業費合計	1,026 千円	1,170 千円	1,029 千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	毎年事業を行っていく中で、大変好評を得ており緑化意識の高揚が図れていると考える。

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	緑化推進事業に要する一般的経費	部局名	建設部
		課(室)名	公園緑地課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度

【事業実績】

活動指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
活動指標 分析結果				

【事業成果】

成果指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目標値
成果指標 分析結果						

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	育苗園維持補修事業	部局名	建設部
		課(室)名	公園緑地課

【基本情報】

基本目標	05 快適に暮らせるまちをめざして
政策	02 安全で快適な暮らしの基盤を整備する
施策	04 水と緑の空間を形成する
事業実施期間	平成21年度 ～ 永年
事業区分	②施設維持補修事業
地区別	その他
関連根拠法令等	

【事業概要】

現状と課題	当初はレンタルであった講習会場も買取することで堅牢な施設として改築し、講習会や作業するのに良好な環境に変わっている。一方、従来からの建物は老朽化が進み数年後には補修が必要な時期が来ると考えられます。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	育苗園を適切に維持することによって、講習会や、講座の適切な運営、また、花苗の無料配布事業を順調に行える状態に維持していく。
対象 ※誰、何に対して	育苗園の建物や管理する花苗、樹木等管理下にある施設
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	建物のセキュリティーは機械警備によって行い、施設の清掃や園周辺の草刈、花苗の灌水などはシルバー人材センターへ委託する。

【コスト】

	平成28年度(決算見込)	
事業費合計	4,169 千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	2,600 千円
	一般財源	1,569 千円

【会計】

会計	01 一般会計
款	08 土木費
項	05 都市計画費
目	11 緑化推進事業費
細目	015 育苗園管理運営事業

【コスト推移】

	平成28年度(決算見込)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
事業費合計	4,169 千円	4,153 千円	4,232 千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	<p>この施設は、講習会や講座が実施される場として提供されており、関連施設が適切に管理されていなければ、その目的達成度は低くなる。よって、適切に維持補修を行いながら、良好な施設環境の下で事業も行いたいと考える。</p>

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	育苗園維持補修事業	部局名	建設部
		課(室)名	公園緑地課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
活動指標 分析結果				

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目 標 値
成果指標 分析結果						

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	公園維持補修事業	部局名	建設部
		課(室)名	公園緑地課

【基本情報】

基本目標	05 快適に暮らせるまちをめざして
政策	02 安全で快適な暮らしの基盤を整備する
施策	04 水と緑の空間を形成する
事業実施期間	～ 永年
事業区分	②施設維持補修事業
地区別	市内全域
関連根拠法令等	都市公園法 第二章 都市公園の設置及び管理 第二条の三（都市公園の管理）

【事業概要】

現状と課題	現在では、昭和の開発地域の高齢化に伴い既存公園周辺に児童がいなくなってきた。一方、グランドゴルフができる広さの公園の利用は盛んに行なわれています。また、約150の公園が開設から30年以上経過しており、計画的に施設の更新を進めていくことが必要となっています。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	安全快適な公園を維持する。
対象 ※誰、何に対して	都市公園
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	草刈、剪定、施設修繕

【コスト】

	平成28年度(決算見込)	
事業費合計	273,187 千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	千円
	一般財源	273,187 千円

【会計】

会計	01 一般会計
款	08 土木費
項	05 都市計画費
目	09 公園費
細目	010 公園維持補修事業

【コスト推移】

	平成28年度(決算見込)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
事業費合計	273,187 千円	198,528 千円	205,592 千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	日常維持管理行為のため、年々管理物件が多くなり、維持管理業務は増えていくと考える。

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	公園維持補修事業	部局名	建設部
		課(室)名	公園緑地課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
活動指標 分析結果				

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目 標 値
成果指標 分析結果						

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	公園墓地維持補修事業	部局名	建設部
		課(室)名	公園緑地課

【基本情報】

基本目標	05 快適に暮らせるまちをめざして
政策	02 安全で快適な暮らしの基盤を整備する
施策	04 水と緑の空間を形成する
事業実施期間	昭和63年度 ～ 永年
事業区分	②施設維持補修事業
地区別	市内全域
関連根拠法令等	加古川市日光山墓園の設置及び管理に関する条例

【事業概要】

現状と課題	開園後28年が経過し、整備墓園面積の増大及び樹木等が成長する中で園内清掃や剪定等管理業務が増大している。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	公営墓地としての快適な環境を維持保全し、さらなる貸付促進を図る。
対象 ※誰、何に対して	日光山墓園と管理事務所
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	管理事務所の警備、墓園内の清掃や樹木の剪定伐採を実施する。

【コスト】

	平成28年度(決算見込)	
事業費合計	8,962 千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	8,962 千円
	一般財源	千円

【会計】

会計	11 公園墓地造成事業特別会計
款	01 総務費
項	01 総務管理費
目	01 一般管理費
細目	005 公園墓地管理事業

【コスト推移】

	平成28年度(決算見込)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
事業費合計	8,962 千円	9,760 千円	9,960 千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	開園後27年が経過し、今後は整備墓園面積の増大及び樹木等が成長する中で園内清掃や剪定等管理業務が増大していくものと考え。

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	公園墓地維持補修事業	部局名	建設部
		課(室)名	公園緑地課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
活動指標 分析結果				

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目 標 値
成果指標 分析結果						

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	公園墓地管理事業	部局名	建設部
		課(室)名	公園緑地課

【基本情報】

基本目標	05 快適に暮らせるまちをめざして
政策	02 安全で快適な暮らしの基盤を整備する
施策	04 水と緑の空間を形成する
事業実施期間	昭和63年度 ~ 永年
事業区分	②施設維持補修事業
地区別	市内全域
関連根拠法令等	加古川市日光山墓園の設置及び管理に関する条例

【事業概要】

現状と課題	開園後29年が経過し、墓園内及び管理事務所において、施設の老朽化が進んでおり、今後計画的な補修が必要である。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	日光山墓園と管理事務所の良好な維持管理を図る。
対象 ※誰、何に対して	日光山墓園と管理事務所
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	光熱水費等必要な経費の支出

【コスト】

	平成28年度(決算見込)	
事業費合計	3,102 千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	3,102 千円
	一般財源	千円

【会計】

会計	11 公園墓地造成事業特別会計
款	01 総務費
項	01 総務管理費
目	01 一般管理費
細目	005 公園墓地管理事業

【コスト推移】

	平成28年度(決算見込)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
事業費合計	3,102 千円	2,135 千円	5,892 千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	開園後29年が経過し、墓園内及び管理事務所において施設の老朽化が進んでおり、修繕等の維持管理が必要でコスト増が見込まれる。

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	公園墓地管理事業	部局名	建設部
		課(室)名	公園緑地課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
活動指標 分析結果				

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目 標 値
成果指標 分析結果						

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	加古川みどりの会運営事業	部局名	建設部
		課(室)名	公園緑地課

【基本情報】

基本目標	05 快適に暮らせるまちをめざして
政策	02 安全で快適な暮らしの基盤を整備する
施策	04 水と緑の空間を形成する
事業実施期間	～ 永年
事業区分	⑤市施策事業(経常)
地区別	市内全域
関連根拠法令等	

【事業概要】

現状と課題	僅かずつではあるが、個人会員が減少傾向にあることから、より広く会の目的や活動についてPRをしていく必要がある。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	加古川みどりの会の活動支援を通して、市民の手による植栽活動の促進や市民の緑化意識の高揚を図る。
対象 ※誰、何に対して	花やみどり、自然保護に関心をもつ市民
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	加古川みどりの会への人的支援の他、補助金の支出

【コスト】

		平成28年度(決算見込)
事業費合計		800 千円
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	千円
	一般財源	800 千円

【会計】

会計	01 一般会計
款	08 土木費
項	05 都市計画費
目	11 緑化推進事業費
細目	010 加古川みどりの会運営事業

【コスト推移】

	平成28年度(決算見込)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
事業費合計	800 千円	800 千円	1,109 千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	地域団体の緑化事業への補助、公共施設等への植樹、緑化貢献団体への表彰、緑化推進ポスターや標語の募集、植樹祭など市との共催イベントの開催などを毎年実施している。また、今後の更なる取り組みとして、会のPRをはじめ、花やみどりに関する市民への情報提供等を行うことができればと考える。

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	加古川みどりの会運営事業	部局名	建設部
		課(室)名	公園緑地課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
加古川市人口（10／1付推計人口）	人	266,500	268,000	267,000

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
加古川みどりの会への補助金額	円	800,000	800,000	800,000
活動指標分析結果	市からの補助金・委託金については、加古川みどりの会の収入の約4割を占める重要なもので、会の運営に不可欠なものである。なお、金額については、会の事業規模を考えると妥当なものと考えられる。			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目 標 値
花いっぱい活動事業補助金交付団体件数	件	16	18	20	平成32年度	20
成果指標分析結果	花いっぱい活動事業補助金については、平成28年度は16団体へ助成となったが、年間20団体程度を目処に助成を行う。					

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	花とみどりのフェスティバル事業	部局名	建設部
		課(室)名	公園緑地課

【基本情報】

基本目標	05 快適に暮らせるまちをめざして
政策	02 安全で快適な暮らしの基盤を整備する
施策	04 水と緑の空間を形成する
事業実施期間	平成2年度 ～ 永年
事業区分	⑤市施策事業(経常)
地区別	市内全域
関連根拠法令等	都市緑地法、みどりの月間(平成18年8月8日閣議決定)

【事業概要】

現状と課題	成熟社会を迎え、やすらぎや癒しを求める人々はますます増加傾向にあり、自然やみどりの環境に対する関心は高まっている。20年以上にわたり開催されているが、毎年、のべ15000人程度の来場者があり、緑化イベントとして定着している。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	日岡山公園の緑を体感し、体験学習に参加するなかで、緑化意識を高める。また、緑化活動や緑地保全に関する市民意識の高揚を図るとともに、植栽など緑化活動を実践する市民の裾野の拡大を図り、緑化推進団体や市民ボランティアとの協働を深めることで、緑化推進を担う人材の育成や発掘を図る。
対象 ※誰、何に対して	市民
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	緑化貢献団体や緑化ポスター・緑化標語優秀作品の表彰、緑化活動市民団体等による花苗等の販売、花や野菜苗のポットあげ体験、苔玉作り、子どもむけの寄せ植えなどの体験学習コーナー、日岡山公園内を使ってのスタンプラリーの実施、ガーデニング展等の開催、生け花や盆栽の展示、緑化相談等を行う「花とみどりのフェスティバル」を開催する。

【コスト】

	平成28年度(決算見込)	
事業費合計	5,062 千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	4,700 千円
	一般財源	362 千円

【会計】

会計	01 一般会計
款	08 土木費
項	05 都市計画費
目	11 緑化推進事業費
細目	005 緑化推進事業

【コスト推移】

	平成28年度(決算見込)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
事業費合計	5,062 千円	5,267 千円	5,473 千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	<p>広く市民に浸透した事業であり、毎年多くの来場者を得ていることから、今後もより市民との協働を発展・進化させながら事業を継続していけば、事業目的に対する成果は着実に得られるものと考えます。</p>

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	花とみどりのフェスティバル事業	部局名	建設部
		課(室)名	公園緑地課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
加古川市人口(10/1付推計人口)	人	266,500	268,000	267,000

【事業実績】

活動指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
花とみどりのフェスティバル開催日数	日	2	2	2
活動指標分析結果	開催期間については、毎年4月28日、29日の2日間で開催することで市民にも定着していること、また2日間を1日に変更しても予算的には差がないこと、また3日間にすると職員等スタッフの負担増を考えると、当面の間は現状の2日間での実施が適切と考える。			

【事業成果】

成果指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目標値
花とみどりのフェスティバル来場者数	人	10,000	10,000	2,400	平成32年度	15,000
花とみどりのフェスティバル市民ボランティア数	人	310	310	310	平成32年度	310
成果指標分析結果	市民に定着しているイベントであり、来場者数・市民ボランティア数についても大きな変動はないことから、今後も事業を継続していくことが、広く緑化推進に関する市民意識の高揚に寄与する事業であると考え。					

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	花とみどりのまち推進事業	部局名	建設部
		課(室)名	公園緑地課

【基本情報】

基本目標	05 快適に暮らせるまちをめざして
政策	02 安全で快適な暮らしの基盤を整備する
施策	04 水と緑の空間を形成する
事業実施期間	平成21年度 ～ 永年
事業区分	⑤市施策事業(経常)
地区別	市内全域
関連根拠法令等	

【事業概要】

現状と課題	開設以来、513名の修了生が花とみどりのまちづくりリーダーとして登録している。また、修了生によりNPO法人加古川緑花クラブが組織され、現在、約135名の修了生が会員となって緑化活動を行っている。なお、開講当初に比べ、受講生がやや減少傾向にあることが課題である。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	花、緑化に関する専門的な講座を開設したり、専門員による緑化相談を実施することにより、緑化の知識や技術を取得させる
対象 ※誰、何に対して	花や緑、緑化に関心を持つ市民
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	花と緑のリーダー養成講座の開設及び緑化相談を実施

【コスト】

	平成28年度(決算見込)	
事業費合計	5,921 千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	3,660 千円
	一般財源	2,261 千円

【会計】

会計	01 一般会計
款	08 土木費
項	05 都市計画費
目	11 緑化推進事業費
細目	020 花とみどりのまち推進事業

【コスト推移】

	平成28年度(決算見込)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
事業費合計	5,921 千円	5,969 千円	6,048 千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	市内緑化推進を図るため、知識や技術を修得する人材育成の場として、本事業は必要であり、継続して行くことによって市内緑化が推進されると考える。

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	花とみどりのまち推進事業	部局名	建設部
		課(室)名	公園緑地課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
加古川市人口(10/1付推計人口)	人	266,500	268,000	267,000

【事業実績】

活動指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
花とみどりのまちづくり講座開催数	回	46	46	50
緑化相談開設日数	日	102	119	132
花とみどりの講習会開催数	回	24	23	22
活動指標分析結果	花とみどりのまちづくりリーダー養成講座については、リーダーを養成するため必要なカリキュラムとなっている。また、緑化相談の開設日や花とみどりの講習会の開催数については、相談件数や参加者数から妥当なものとする。			

【事業成果】

成果指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目標値
リーダー養成講座受講者数	人	52	73	37	平成32年度	40
緑化相談件数	件	277	279	396	平成32年度	400
花とみどりの講習会参加者数	人	437	329	383	平成32年度	480
成果指標分析結果	花とみどりのまちづくりリーダー養成講座参加者は減少傾向にあるものの、緑化相談件数、花とみどりの講習会参加者数ともに多数を維持しており、妥当なものとする。					

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	加古川河川敷バーベキューフェスティバル事業	部局名	建設部
		課(室)名	公園緑地課

【基本情報】

基本目標	05 快適に暮らせるまちをめざして
政策	02 安全で快適な暮らしの基盤を整備する
施策	04 水と緑の空間を形成する
事業実施期間	平成28年度 ～ 平成28年度
事業区分	⑥市施策事業(臨時)
地区別	その他
関連根拠法令等	

【事業概要】

現状と課題	ランニング・散歩、ソフトボール、テニス等の利用が圧倒的に多い。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	河川敷を市民のみならず、市外からも気軽に利用してもらうことで、加古川の水辺空間を賑わいと憩いの場として市の魅力向上と交流人口の増加を図る。
対象 ※誰、何に対して	市民はもとより県内の近隣市町の住民
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	バーベキューをアイテムとしたイベントを通じて、河川敷の魅力を市内外にPRするとともに、バーベキューマナーの向上を啓発する。

【コスト】

	平成28年度(決算見込)	
事業費合計	3,853 千円	
財源内訳	国庫支出金	1,927 千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	千円
	一般財源	1,926 千円

【会計】

会計	01 一般会計
款	08 土木費
項	05 都市計画費
目	09 公園費
細目	040 加古川河川敷バーベキューフェスティバル事業

【コスト推移】

	平成28年度(決算見込)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
事業費合計	3,853 千円	千円	千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 完了
	<p>河川敷の親水空間としての魅力UP及びバーベキュー利用でのマナー啓発はイベントの中でできたと思う。しかし、行政側からでなく、市民との共働や民間発意のイベントや河川敷利用のさらなる促進ができるのではないかを検討すべきである。</p>

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	加古川河川敷バーベキューフェスティバル事業	部局名	建設部
		課(室)名	公園緑地課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
加古川市人口(10/1付推計人口)	人	266,500		

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
河川敷BBQイベントの数(民間含)	件	1		
河川敷BBQ使用許可数	件	47		
活動指標分析結果	河川敷でのBBQ利用数の拡大とPR。利用については申請書が必要であるといった説明の周知がさらに必要である。			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目 標 値
BBQフェス応募者数	人	1,309			平成28年度	300
BBQフェス参加人数	人	800			平成28年度	800
河川敷でのBBQ利用ニーズ	%	84			平成32年度	80
成果指標分析結果	予想以上の応募数と県外からの応募もあり、河川敷でのバーベキューニーズも高いことが分かった。					

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	(仮) 新野辺公園整備事業	部局名	建設部
		課(室)名	公園緑地課

【基本情報】

基本目標	05 快適に暮らせるまちをめざして
政策	02 安全で快適な暮らしの基盤を整備する
施策	04 水と緑の空間を形成する
事業実施期間	平成28年度 ~ 平成30年度
事業区分	⑦投資事業
地区別	別府地区
関連根拠法令等	

【事業概要】

現状と課題	未整備の区域は、樹木による見通しも悪く、早期整備が望まれた。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	地域の交流の場として、また、安定した治安維持を図る。
対象 ※誰、何に対して	宮畑公園利用者
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	公園整備

【コスト】

	平成28年度(決算見込)	
事業費合計	21,900 千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	16,400 千円
	その他特財	千円
	一般財源	5,500 千円

【会計】

会計	01 一般会計
款	08 土木費
項	05 都市計画費
目	09 公園費
細目	015 公園建設事業

【コスト推移】

	平成28年度(決算見込)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
事業費合計	21,900 千円	千円	千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了 地元との調整により、順調に整備している。

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	(仮) 新野辺公園整備事業	部局名	建設部
		課(室)名	公園緑地課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
事業進捗率	%	10		

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
工事発注件数	件	1		
活動指標分析結果	土地区画整理事業等で整備された区画を、公園として供用するため、整備工事を発注した。			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目 標 値
事業進捗率	%	10			平成30年度	100
成果指標分析結果	平成28年度、平成29年度において、整備工事を行う。					

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	権現総合公園整備事業	部局名	建設部
		課(室)名	公園緑地課

【基本情報】

基本目標	05 快適に暮らせるまちをめざして
政策	02 安全で快適な暮らしの基盤を整備する
施策	04 水と緑の空間を形成する
事業実施期間	平成26年度 ～ 平成36年度
事業区分	⑦投資事業
地区別	市内全域
関連根拠法令等	

【事業概要】

現状と課題	キャンプ場をPRするとともに、権現湖湖面利用においては、公園利用についてもタイアップする等の運用幅を広げてきている。散策利用やサイクリング者も増えてきている。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	子育て世代のみならず、すべての世代が身近な自然の中で1日憩いとくつろぎの時間を過ごすことができる空間を創出する。
対象 ※誰、何に対して	権現総合公園を利用する市民及び山陽自動車道利用者
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	権現総合公園整備事業実施にあたり、PPP、PFI等の民間活力の導入を計画する中で、導入可能性調査の基となるマーケットサウンディング等を実施する。

【コスト】

	平成28年度(決算見込)	
事業費合計	3,900 千円	
財源内訳	国庫支出金	1,950 千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	千円
	一般財源	1,950 千円

【会計】

会計	01 一般会計
款	08 土木費
項	05 都市計画費
目	09 公園費
細目	015 公園建設事業

【コスト推移】

	平成28年度(決算見込)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
事業費合計	3,900 千円	5,774 千円	4,691 千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	市民アンケートをもとに自然を生かし、1日過ごすことのできる公園の整備は、全世代を通して望まれていることや、加古川市には特に子育て世代が、遊べる公園が少ないことから必要な公園整備である。

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	権現総合公園整備事業	部局名	建設部
		課(室)名	公園緑地課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
事業進捗率	%	46	45	40

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
権現キャンプ場利用客数	人	5,832	5,981	4,195
活動指標分析結果	権現キャンプ場利用客数は、昨年度に引き続き安定して利用していただいている。今後とも、権現総合公園の知名度と必要性をアピールしていきたい。			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目 標 値
事業進捗率	%	46	45	40	平成36年度	100
成果指標分析結果	平成29年度まで民間活力導入可能性検討調査を実施している。					

事務事業名	合葬式墓地整備事業	部局名	建設部
		課(室)名	公園緑地課

【基本情報】

基本目標	05 快適に暮らせるまちをめざして
政策	02 安全で快適な暮らしの基盤を整備する
施策	04 水と緑の空間を形成する
事業実施期間	平成24年度 ～ 平成28年度
事業区分	⑦投資事業
地区別	市内全域
関連根拠法令等	都市計画法、墓地、埋葬等に関する法律

【事業概要】

現状と課題	市民アンケートから必要性を確認し、基本計画策定の中で、日光山墓園内での建設候補地及び収容戸数を決定し、詳細設計を経て工事施工中。運用面の準備では、条例及び規則の変更を進める。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	子供がいない家庭や、子供に墓の管理負担を掛けさせたくない市民に対し、合葬式墓地を供給できるとともに、一般墓地とあわせ、将来の市の墓地区画の安定した供給を図る。
対象 ※誰、何に対して	核家族化や少子化により、墓地の継承者がいなくなっていること、及び昨今の経済情勢の悪化から一般墓地購入に比べ、安価な合葬式墓地への市民ニーズが高まってきていることから公営墓地を希望される市民を対象とする。
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	24年度に基本計画策定業務を実施し、墓園全体の管理運営計画と併せ、運営方法・収納規模を策定。25年度は詳細設計を実施。27～28年度に建設事業に着手、併せて運営開始に向けた条例制定を行う。

【コスト】

	平成28年度(決算見込)	
事業費合計	188,643 千円	
財源内訳	国庫支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	地方債	132,585 千円
	その他特財	56,058 千円
	一般財源	0 千円

【会計】

会計	11 公園墓地造成事業特別会計
款	02 土地造成費
項	01 造成費
目	01 造成費
細目	005 公園墓地造成事業

【コスト推移】

	平成28年度(決算見込)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
事業費合計	188,643 千円	68,900 千円	千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 完了
	核家族化や少子化による墓地継承への不安及び経済的な不安から比較的安価な合葬式墓地への市民ニーズが高まってきており、一般墓地に加えて合葬式墓地の整備が必要である。

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	合葬式墓地整備事業	部局名	建設部
		課(室)名	公園緑地課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
加古川市世帯数	世帯	104,232	104,364	
加古川市死亡者数	人	2,415	2,396	

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
設計委託発注件数	件	0	2	
工事発注件数	件	0	3	
活動指標分析結果	合葬式墓地建設の建築工事、施設工事。また、関連する一般墓地の最終区画の整備工事3件を発注し、28年度完成を目指す。			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目 標 値
整備率	%	100	50		平成28年度	100
成果指標分析結果	合葬式墓地建設に着工し、2カ年施工を進め、平成28年8月末の完成した。					

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	日岡山公園再整備事業	部局名	建設部
		課(室)名	公園緑地課

【基本情報】

基本目標	05 快適に暮らせるまちをめざして
政策	02 安全で快適な暮らしの基盤を整備する
施策	04 水と緑の空間を形成する
事業実施期間	平成28年度 ～ 永年
事業区分	⑦投資事業
地区別	市内全域
関連根拠法令等	

【事業概要】

現状と課題	加古川市まち・ひと・しごと創生総合戦略のリーディング・プロジェクトに基づき、夢はぐくむ公園として再整備する。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	子育て世代のニーズに対応した子どもたちの夢はぐくむ公園として整備する。
対象 ※誰、何に対して	日岡山公園利用者
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	現況測量及び基本設計

【コスト】

	平成28年度(決算見込)	
事業費合計	0千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	千円
	一般財源	0千円

【会計】

会計	01 一般会計
款	08 土木費
項	05 都市計画費
目	09 公園費
細目	015 公園建設事業

【コスト推移】

	平成28年度(決算見込)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
事業費合計	0千円	千円	千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	上位計画に基づき、また「日岡山公園周辺まちづくり構想」により整備推進する。

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	日岡山公園再整備事業	部局名	建設部
		課(室)名	公園緑地課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
事業進捗率	%	0		

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
設計委託発注件数	件	1		
活動指標分析結果	子どもたちの夢はぐくむ公園として整備するため、公園の一部における再整備基本設計業務委託を発注した。			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目 標 値
事業進捗率	%	0			平成32年度	100
成果指標分析結果	基本設計業務委託において、成果をまとめる。					